

令和6年度 一般会計補正予算（第1号）

健康長寿福祉部 主要事業説明資料

予算科目	款	03 民生費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	236千円		2,725千円		2,961千円			課	長寿福祉課
	目	01 社会福祉総務費									
	事業	17 権利擁護支援体制整備推進事業							国庫支出金		
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり									236	
必要性	市社会福祉協議会への委託事業について、令和6年度分消費税相当額が未計上であったため、所要額を追加するもの。		主な財源								
事業概要	○普及啓発・担い手養成事業委託料		236千円								
	※令和6年度に社会福祉協議会に委託する事業の消費税相当額										
	区分	令和6年度委託額	消費税相当額								
	普及啓発・担い手養成事業	2,357千円	236千円								

予算科目	款	03 民生費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	健康長寿福祉部		
	項	01 社会福祉費	3,377千円		14,927千円		18,304千円					
	目	01 社会福祉総務費										
	事業	50 社会福祉総務一般経費							国庫支出金	府支出金	市債	繰入金
総合計画 計画項目		18 支え合い、助け合う地域福祉の推進								3,377		
必要性	社会福祉主事研修の受講が必要な職員がいるため、受講に要する所要額を追加するもの。 また、市社会福祉協議会への委託事業の、令和5年度分消費税相当額を補償金として支払うため、所要額を追加するもの。		主な財源									
事業概要	○社会福祉主事取得経費（2人分）		307千円									
	・旅費		137千円									
	・講習会受講負担金		170千円									
	○補償金		3,070千円									
	※令和5年度に社会福祉協議会に委託した事業の消費税相当額											

予算科目	款	03 民生費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	健康長寿福祉部		
	項	01 社会福祉費	738千円		7,375千円		8,113千円			課	生活福祉課	
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費										
	事業	05 家計改善支援事業							国庫支出金			府支出金
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		491							247		
必要性	市社会福祉協議会への委託事業について、令和6年度分消費税相当額が未計上であったため、所要額を追加するもの。		主な財源	国補 生活困窮者自立支援補助金 491								
事業概要	○生活困窮者相談支援事業委託料 738千円											
	※令和6年度に社会福祉協議会に委託する事業の消費税相当額											
	区分	令和6年度委託額										消費税相当額
	生活困窮者相談支援事業	7,375千円										738千円

予算科目	款	03 民生費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	5,899千円		20,548千円		26,447千円				
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費							課	生活福祉課	
	事業	06 重層的支援体制整備移行準備事業									国庫支出金
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		2,209								3,690
必要性	峰山地域・大宮地域において、地域共生ステーションを設置するため、所要額を追加するもの。 また、市社会福祉協議会に委託する地域共生推進事業について、令和6年度分消費税相当額が未計上であったため、所要額を追加するもの。		主な財源	国負 生活困窮者自立支援負担金 2,209							
事業概要	○地域共生推進委託事業委託料		5,899千円								
	委託先：京丹後市社会福祉協議会										
	・地域共生ステーション 峰山・大宮地域対応分		3,849千円								
	(設置時期：令和6年8月(予定))										
	・消費税対応分		2,050千円								
	※令和6年度に社会福祉協議会に委託する事業の消費税相当額										
		区分	令和6年度委託額	消費税相当額							
		地域共生推進委託事業 (網野・丹後・弥栄・久美浜地域分)	20,502千円	2,050千円							

予算科目	款	03 民生費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	7,953千円		22,346千円		30,299千円				
	目	03 障害者福祉費									
	事業	05 自立支援医療事業							国庫支出金	府支出金	市債
総合計画項目		19 地域で共に生きる障害者福祉の推進	3,977		1,988						1,988
必要性	自立支援医療費給付費（更生医療）の年間所要額が不足する見込みのため、所要額を追加するもの。		主な財源	国負	障害者自立支援医療費負担金						3,977
				府負	障害者自立支援医療費負担金						1,988
事業概要	○自立支援医療給付費（更生医療）		7,953千円								
	執行見込額		16,782千円								
	既決予算額		8,829千円								
	補正額		7,953千円								

予算科目	款	03 民生費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	3,872千円		16,443千円		20,315千円			
	目	03 障害者福祉費								
	事業	50 障害者福祉一般経費							国庫支出金	府支出金
総合計画 計画項目		19 地域で共に生きる障害者福祉の推進						3,872		0
必要性	地方公共団体情報システムの標準化に関する法律及び基本方針により、標準準拠システムに移行する必要があることから、システム改修作業に係る所要額を計上するもの。		主な財源	諸収入 デジタル基盤改革支援補助金 3,872						
事業概要	○システム改修委託料 3,872千円 標準準拠システムへの移行のための障害福祉システム改修費用									

予算科目	款	03 民生費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	健康長寿福祉部			
	項	01 社会福祉費	14,270千円		8,486千円		22,756千円			課	長寿福祉課		
	目	04 高齢者福祉費											
	事業	08 網野高齢者すこやかセンター施設管理事業											
国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他				一般財源	
総合計画 計画項目		20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり						13,500				770	
必要性	入浴施設のボイラー及び貯湯槽について、経年劣化による老朽化のため、所要額を追加し、更新するもの。		主な財源	市債 高齢者福祉施設整備事業債（合併特例債）								13,500	
事業概要	○ボイラー・貯湯槽更新工事		14,270千円										
	・工事設計監理委託料		1,800千円										
	・工事請負費		12,470千円										

予算科目	款	03 民生費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	2,758千円		4,875千円		7,633千円				
	目	04 高齢者福祉費									
	事業	50 高齢者福祉一般経費							国庫支出金	府支出金	市債
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり								2,758		
必要性	認知症のある人とその家族を支援するため、疑問や困りごとに応じた助言等を行うAIシステムの開発・導入に要する所要額を追加するもの。		主な財源								
事業概要	○認知症高齢者AIガイドシステム開発・導入事業2,758千円 - 認知症高齢者AIガイドシステム開発・導入経費2,244千円 - 印刷製本費、新聞折込手数料186千円 - 事務経費（旅費、駐車場使用料、有料道路通行料）328千円 【概要】 寛 裕介氏（NPO法人イシュープラスデザイン 代表、慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 特任教授）との共同開発により、認知症に関する悩みや困りごとの相談機能、相談窓口・関係機関等の情報提供機能を備えた生成AIによるアドバイザー（ガイド）システムを開発・導入 運用開始時期：令和7年4月（予定）										

予算科目	款	03 民生費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	健康長寿福祉部
	項	03 生活保護費	6,922千円		18,765千円		25,687千円			
	目	01 生活保護総務費							課	生活福祉課
	事業	02 生活保護運営管理事業								
総合計画 計画項目		18 支え合い、助け合う地域福祉の推進	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源		
			866				5,188	868		
必要性	地方公共団体情報システムの標準化に関する法律及び基本方針により、標準準拠システムに移行する必要があることから、システム更新作業に係る所要額を計上するもの。 また、生活困窮者自立支援法の改正に伴うシステム改修について所要額を計上するもの。		主な財源	国補 生活困窮者自立支援補助金 866						
				諸収入 デジタル基盤改革支援補助金 5,188						
事業概要	○システム更新委託料 5,188千円 標準準拠システムへの移行のための生活保護システム更新費用									
	○システム改修委託料 1,734千円 従来の進学準備給付金から「進学・就職準備給付金」（18歳になった被保護者の進学・就職による一時金支給）への改正及び「就労自立給付金」の算定方法の変更に伴う生活保護システム改修費用									

予算科目	款	04 衛生費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	健康長寿福祉部		
	項	01 保健衛生費	161,880千円		49,856千円		211,736千円					
	目	05 予防費										
	事業	01 成老人の予防接種事業							国庫支出金	府支出金	市債	繰入金
総合計画 計画項目		08 生涯にわたる体とこころの健康づくり	95,026				30,000			36,854		
必要性	令和6年度から定期接種となった新型コロナの予防接種に係る体制確保のため、所要額を追加するもの。 また、高齢者インフルエンザ予防接種について、住民税非課税世帯の負担軽減を図るため、所要額を追加するもの。		主な財源	国負	新型コロナワクチン接種対策費負担金					95,026		
				繰入金	ふるさと応援基金繰入金					30,000		
事業概要	【高齢者新型コロナワクチン接種事業】			154,914千円							【事業概要】	
	○需用費（予診票用紙、予診票印刷ほか）			317千円								
	○予防接種案内通知郵送料			385千円							①高齢者新型コロナワクチン接種事業	
	○国保連合会審査支払手数料			14千円								
	○高齢者新型コロナ予防接種委託料			152,849千円							○対象者：京丹後市内に住所を有する以下のいずれかに該当する方	
	○扶助費（予防接種に係る償還払い）			1,349千円								
	【高齢者インフルエンザ予防接種事業】			6,966千円							○自己負担：3,000円（生活保護世帯、住民税非課税世帯は無料）	
	○需用費（予診票用紙、予診票印刷ほか）			156千円								
	○予防接種案内通知郵送料			330千円							②高齢者インフルエンザ予防接種事業（住民税非課税世帯の方向け）	
	○高齢者インフルエンザ予防接種委託料			6,480千円								
		※住民税非課税世帯の方の自己負担分を助成し、接種者の負担軽減を図る。 （生活保護世帯の方の自己負担分の助成は、当初予算で計上済み）										○対象者：新型コロナワクチン接種と同じ
												○自己負担：無料
												（生活保護世帯、住民税非課税世帯以外の方は、自己負担1,500円）

令和6年度 一般会計補正予算（第1号）

こども部 主要事業説明資料

予算科目	款	03 民生費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	こども部	
	項	02 児童福祉費	2,056千円		2,029千円		4,085千円			課	こども未来課
	目	01 児童福祉総務費									
	事業	50 児童福祉総務一般経費									
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	繰入金	繰入金	繰入金	繰入金	繰入金
総合計画 計画項目			25 子育て支援の総合的な推進								2,056
必要性	こども未来課職員（1人）を令和6年能登半島地震に係る復旧・復興事業等に従事する職員を派遣することから、会計年度任用職員を任用するため、所要額を追加するもの。		主な財源								
事業概要	○会計年度任用職員任用経費（事務補助員1人） 任用期間：令和6年7月～令和7年3月（9か月） ・報酬、職員手当、社会保険料等 ※令和6年6月は人事課既決予算にて執行 （参考） ・派遣期間：令和6年6月～令和7年3月 ・派遣先：石川県珠洲市環境建設課 ・担当業務：応急修理等の制度説明窓口業務等		2,056千円								

予算科目	款	03 民生費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	こども部		
	項	02 児童福祉費	586千円		31,361千円		31,947千円					
	目	02 子育て支援費										
	事業	03 子育て支援センター事業							国庫支出金	府支出金	市債	繰入金
総合計画計画項目		25 子育て支援の総合的な推進	194		194						198	
必要性	現在、平日のみ利用可能である子育て支援センターについて、利用しやすい環境を整えることを目的に、網野地域子育て支援センターの土曜日開所を実施するため、所要額を追加するもの。		主な財源	国補	子ども・子育て支援交付金							194
				府補	子ども・子育て支援交付金							194
事業概要	○会計年度任用職員任用経費（指導員：3人） 任用期間：令和6年9月～令和7年3月（7か月） ・報酬、職員手当、社会保険料等 ・対象施設：網野地域子育て支援センター ・開始時期：令和6年9月～（予定） ・開設時間：9時～14時（予定）			586千円								

予算科目	款	03 民生費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	こども部
	項	02 児童福祉費	222千円		5,279千円		5,501千円			
	目	02 子育て支援費								
	事業	04 保育支援事業							国庫支出金	府支出金
総合計画 計画項目		25 子育て支援の総合的な推進								222
必要性	保護者の経済的負担の軽減を図ることを目的に、認可外保育施設等を利用している方に対して、費用の一部を助成するため、所要額を追加するもの。		主な財源							
事業概要	○認可外保育施設利用助成費 222千円		【給付に係る手続きのイメージ図】							
	【対象者】 市民税課税世帯で、就労等により保育の必要がある、保護者と生計を一にする第3子以降の0～2歳児が、認可外保育施設等（特定子ども・子育て支援施設）を利用している方 【助成内容】 認可外保育施設等を利用する第3子以降の0～2歳児の施設等利用費について、助成金を給付。 【助成額】 月額18,500円まで （施設等利用費の支払月額の2分の1の額又は18,500円のいずれか低い額を給付） 【制度開始時期】 令和6年10月分以降の利用料より 【対象児数見込み】 2人（18,500円×2人×6か月）		<pre>graph TD A[認可外保育施設等] B[保護者] C[京丹後市] A -- "①利用契約" --> B B -- "②利用料の支払い" --> A A -- "③領収書等の発行" --> B B -- "④施設等利用助成費の申請" --> C C -- "⑤施設等利用助成費の決定・支払い" --> B</pre>							

予算科目	款	03 民生費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	こども部																
	項	02 児童福祉費	5,137千円		2,000千円		7,137千円			課	こども未来課															
	目	02 子育て支援費																								
	事業	05 子育て環境整備事業																								
総合計画 計画項目			25 子育て支援の総合的な推進		国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源											
															5,137											
必要性	都市拠点施設での屋内あそび場におけるニーズを把握し、都市拠点施設の整備につなげることを目的に、様々な子ども向け遊具を設置した「一日こども広場」を市制20周年記念事業として開催するため、所要額を追加するもの。 また、子育て環境の充実を目的に、子育てに関するイベント事業、授乳用設備及びキッズスペース等の施設改修費用に対し補助金を交付するため、所要額を追加するもの。				主な財源																					
事業概要	【一日こども広場開催イベント経費】 ○消耗品費（看板作成経費） ○印刷製本費（広報チラシ作成経費） ○新聞折込手数料（広報チラシ市内全戸配布 1回分） ○イベント企画運営委託料（市内3会場実施分） [概要] ・実施時期：令和6年10～12月の間で3回実施 ・会場：①峰山総合福祉センター コミュニティホール ②網野地域 1か所 ③久美浜地域 1か所 ・対象：市内在住の乳幼児～小学校3年生 ・内容：様々な子ども向け遊具を設置した屋内あそび場の提供 子育て相談コーナーの設置など				3,137千円 20千円 91千円 56千円 2,970千円	【子育て環境整備応援プロジェクト補助金】 ○子育て環境整備応援プロジェクト補助金 ・補助対象者 市内で子育て支援活動に取り組む者等 ・補助対象経費等																				
						<table><tr><th>対象事業</th><th>補助対象経費</th><th>補助金額</th><th>補正件数</th></tr><tr><td>子育て活動支援事業</td><td>子育て支援に関するイベント開催（単発的なもの）に係る経費</td><td>補助対象経費の10分の10以内（上限100千円）</td><td>10件</td></tr><tr><td>子育て環境支援施設整備事業</td><td>店舗等における授乳用設備、おむつ交換台、キッズスペース等設置に係る経費</td><td>補助対象経費の10分の10以内（上限200千円）</td><td>5件</td></tr></table>										対象事業	補助対象経費	補助金額	補正件数	子育て活動支援事業	子育て支援に関するイベント開催（単発的なもの）に係る経費	補助対象経費の10分の10以内（上限100千円）	10件	子育て環境支援施設整備事業	店舗等における授乳用設備、おむつ交換台、キッズスペース等設置に係る経費	補助対象経費の10分の10以内（上限200千円）
対象事業	補助対象経費	補助金額	補正件数																							
子育て活動支援事業	子育て支援に関するイベント開催（単発的なもの）に係る経費	補助対象経費の10分の10以内（上限100千円）	10件																							
子育て環境支援施設整備事業	店舗等における授乳用設備、おむつ交換台、キッズスペース等設置に係る経費	補助対象経費の10分の10以内（上限200千円）	5件																							

予算科目	款	03 民生費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	こども部	
	項	02 児童福祉費	30,894千円		0千円		30,894千円			課	こども未来課
	目	03 児童福祉措置費									
	事業	05 子育て支援給付金給付事業									
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	繰入金	繰入金	その他	一般財源	
総合計画 計画項目		25 子育て支援の総合的な推進	30,000							894	
必要性	エネルギー・食料品価格等の物価高騰による影響が長期化する中、低所得者の子育て世帯への給付として、18歳以下の児童1人当たり3万円を支給するため、所要額を追加するもの。		主な財源	国補 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 30,000							
事業概要	○需用費 49千円 ・消耗品費 37千円 ・印刷製本費 12千円 ○役務費 338千円 ・通信運搬費 221千円 ・口座振込手数料 117千円 ○負担金、補助及び交付金 30,507千円 ・京都府自治体情報化推進協議会システム改修負担金 417千円 ・子育て支援給付金 30,090千円 ※令和7年度への繰越明許費を設定 90千円（完了予定：令和7年5月）			【子育て支援給付金事業の概要】 ○支給対象者：以下の項目①～③の全てに該当する方（基準日：令和6年6月1日） ①令和6年6月1日時点で京丹後市の住民基本台帳に登録されている者 ②令和6年度の住民税が非課税又は住民税均等割のみ課税の者 ③平成18年4月2日から令和7年3月31日までに生まれた18歳以下の児童の養育者 ○給付額：児童1人当たり3万円 ○給付対象児童数（見込み）：約1,000人 ○支給開始時期（予定）：令和6年12月頃							

予算科目	款	03 民生費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	こども部	
	項	02 児童福祉費	3,571千円		287,783千円		291,354千円			課	こども未来課
	目	04 保育事業費									
	事業	03 保育業務委託事業							国庫支出金		
総合計画 計画項目		25 子育て支援の総合的な推進	2,047		730						794
必要性	市外の保育所及び認定こども園等を利用する広域入所の委託料が不足する見込みのため、所要額を追加するもの。		主な財源	国負	子どものための教育・保育給付交付金						2,047
				府負	子どものための教育・保育給付交付金						730
事業概要	○広域入所委託料 里帰り出産等による市外保育所・こども園等への保育委託		3,571千円								
					</						

予算科目	款	03 民生費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	こども部	
	項	02 児童福祉費	1,881千円		1,134,447千円		1,136,328千円				
	目	04 保育事業費									
	事業	07 認定こども園保育利用管理運営事業							国庫支出金	府支出金	市債
総合計画 計画項目		25 子育て支援の総合的な推進								1,881	
必要性	乳児の安全確保及び保育士の業務負担軽減を目的に、午睡見守り（うつ伏せによる窒息死等の防止）システムを試行的に導入するため、所要額を追加するもの。		主な財源								
事業概要	○システム導入委託料 ・天井取付カメラ3台、専用ミニPC3台、専用タブレット3台 （カメラ1台につき、12人の見守りが可能）		1,650千円								
	○クラウドサービス利用料 ・令和6年9月～令和7年3月（7か月） 【午睡見守りシステムの概要】 保育室に設置するAIカメラで乳児の午睡を見守り、うつ伏せ寝の自動検出や、乳児の寝姿勢を記録するチェック表を自動で作成。 ・導入期間：令和6年9月～令和7年3月（7か月） ・導入施設：峰山こども園 0歳児クラス （定員：30人、利用者数（9月時点見込）：27人）		231千円								

予算科目	款	04 衛生費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	こども部	
	項	01 保健衛生費	34千円		11,002千円		11,036千円				
	目	03 母子保健費									
	事業	02 母子健康支援事業									
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源			
総合計画 計画項目	25 子育て支援の総合的な推進								34		
必要性	令和5年12月に若手職員政策提言プロジェクトで提言された「子育てアプリの導入（DX化による子育て支援）」について、導入に向け先進地の取り組みを調査・検討するため、所要額を追加するもの。		主な財源								
事業概要	○先進地視察旅費 ・視察自治体（予定） 兵庫県姫路市、愛知県豊山町		17千円								
	○有料道路通行料		17千円								

令和6年度 一般会計補正予算（第1号）

教育委員会事務局 主要事業説明資料

予算科目	款	06 農林水産業費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	教育委員会事務局
	項	01 農業費	959千円		7,018千円		7,977千円			
	目	02 農業総務費								
	事業	03 アグリセンター-管理運営事業							国庫支出金	府支出金
総合計画 計画項目	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興									959
必要性	アグリセンター大宮について、経年劣化等による老朽化のため修繕に係る所要額を追加し、修繕するもの。		主な財源							
事業概要	○修繕費（維持補修費）		959千円							
	・多目的ホール冷暖房設備冷却水配管改修工事		212千円							
	・1F自動ドア引分開閉装置更新		330千円							
	・2F自動ドア引分開閉装置更新		417千円							

予算科目	款	10 教育費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	教育委員会事務局
	項	01 教育総務費	663千円		1,194千円		1,857千円			
	目	02 事務局費								
	事業	14 いじめ・不登校防止対策等総合推進事業							国庫支出金	府支出金
総合計画 計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実			331					332	
必要性	1人1台タブレットに見守り・相談アプリを導入し、日々の健康観察と合わせて児童生徒からの悩み相談を匿名のSNSチャットで受けることにより、相談もしやすくし、いじめの早期発見や不登校等の未然防止につなげるため、所要額を追加するもの。		主 な 財 源	府補 子どもの教育のための総合交付金 331						
事業概要	○見守り・相談アプリ使用料 663千円 ・毎日の健康観察の報告を受けるとともに、児童生徒からの匿名チャット相談を受けるためのアプリを導入 令和6年9月1日～令和7年3月31日									

予算科目	款	10 教育費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	教育委員会事務局
	項	01 教育総務費	501千円		43,091千円		43,592千円			
	目	02 事務局費								
	事業	15 学校情報化推進事業							国庫支出金	府支出金
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実								501
必要性	教職員のＩＣＴを活用した授業や取組の質的向上を図るため、専門家による教職員向けのＩＣＴ教育実践研修会を実施する。		主な財源							
事業概要	○ＩＣＴ教育実践研修（講師謝金） 対 象：市内小中学校教職員 開催回数：5回 研修内容：1人1台タブレットの現状と家庭での有効活用方法等を学ぶほか、情報教育・プログラミング教育の推進を図ることで、より高度なＩＣＴ教育の実現に向けて、実践型研修を行う。		501千円							

予算科目	款	10 教育費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	教育委員会事務局
	項	01 教育総務費	1,038千円		22,429千円		23,467千円			
	目	02 事務局費								
	事業	16 グローバル人材育成事業							国庫支出金	府支出金
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実				1,038		0		
必要性	中学生海外派遣事業に係る保護者負担経費に対して交付している当該補助金の補助率について、現在「3分の2」となっているところ、「4分の3」へと変更し、円安等の世界情勢の影響による旅行代金の高騰下にあっても経済的理由で応募を諦めることなく参加できる機会を提供するため、所要額を追加するもの。		主な財源	繰入金 韓哲・まちづくり夢基金繰入金 1,038						
事業概要	○中学生海外派遣事業費補助金		1,038千円							
	執行見込額 9,342千円 (補助率4分の3)									
	予算現額 8,304千円 (補助率3分の2)									
	補正額 1,038千円									
【派遣先】 オーストラリア パース										
【期間】 9日間										
【対象】 中学2年生 20人										

予算科目	款	10 教育費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	教育委員会事務局
	項	01 教育総務費	4,457千円		0千円		4,457千円			
	目	02 事務局費								
	事業	20 学びの変革推進事業							国庫支出金	府支出金
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実				1,372	2,100	985		
必要性	「京丹後市の新たな教育・人材育成の在り方に関する検討会」において提言されたプロジェクトの実行・推進に当たり、従来の一斉・詰め込み型教育から脱却し、子ども主体の教育を実現するため教員研修等を実施する。 また、児童生徒が自ら学び、主体的に判断・行動し、周囲と協働しながら問題解決する資質や能力の育成強化を目的とした、子どもたちがワクワクする学びの変革に係る教育活動の推進を図るため、所要額を追加するもの。		主な財源	寄附金	ふるさと応援寄附金					2,100
				繰入金	ふるさと応援基金繰入金					372
				繰入金	まち・ひと・しごと創生基金繰入金					1,000
事業概要	○教員研修業務委託料 (※) 1,500千円 8月に実施する中高生対象「Kyotango Sea Labo」のプログラムの中で別途、教員対象にワークショップを実施するほか、秋に教員向けのファシリテーター研修を実施（10日間程度）			○アドバイザー謝金（5人、2回） 471千円 新たな教育・人材育成プロジェクトを円滑に推進するにあたり必要となる、アントレプレナーシップ・中高連携・地域協働・ICT等の分野の専門的・技術的な事項について、京丹後市に対し必要な助言等を受けるもの						
	○先進地視察に係る経費 (※) 57千円 ・普通旅費（教育委員会事務局職員） 12千円 ・バス運転委託料 25千円 ・有料道路使用料 20千円 【視察先】瀬戸SOLAN小学校（愛知県）			○出張旅費 514千円 ・普通旅費 443千円 ・有料道路使用料 45千円 ・駐車場使用料 26千円 「京丹後市の新たな教育・人材育成の在り方に関する検討会」において提言されたプロジェクトを実行・推進するため、国府及び域外企業との連携等に係る旅費等 【出張先】文部科学省、京都府、民間企業（東京・大阪）						
	○学びの変革に係る補助金 (※) 1,915千円 児童生徒が自ら学び、主体的に判断・行動し、周囲と協働しながら問題解決する資質や能力の育成強化を目的とした、子どもたちがワクワクする学びの変革に係る教育活動を支援 【補助率】10/10 【補助対象経費】謝金、旅費、ソフトウェア使用料など			(※)企業版ふるさと納税や、ガバメントクラウドファンディングによるふるさと応援寄附金等を活用して実施						

予算科目	款	10 教育費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	教育委員会事務局	
	項	01 教育総務費	6,050千円		17,908千円		23,958千円			教育総務課	
	目	02 事務局費									
	事業	50 事務局一般経費							国庫支出金		
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実								6,050	
必要性	職員の育休対応及び教育委員会事務を円滑に進めるため、会計年度任用職員の任用経費を追加するもの。		主な財源								
事業概要	○会計年度任用職員任用経費（事務補助員2人） 任用期間：令和6年7月～令和7年3月（9か月） ・報酬、職員手当、社会保険料等		6,050千円								

予算科目	款	10 教育費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	教育委員会事務局	
	項	01 教育総務費	1,536千円		24,214千円		25,750千円				
	目	03 外国語活動推進費									
	事業	01 外国語指導助手招致事業							国庫支出金	府支出金	市債
総合計画 計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実								1,536		
必要性	外国語指導助手の育休に伴い、会計年度任用職員の任用経費を追加するもの。		主な財源								
事業概要	○会計年度任用職員任用経費（外国語指導補助員） 任用期間：令和6年10月～令和7年3月（6か月） ・報酬、職員手当等		1,536千円								

予算科目	款	10 教育費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	教育委員会事務局
	項	01 教育総務費	2,385千円		64,415千円		66,800千円			
	目	04 奨学費								
	事業	01 奨学金事業							国庫支出金	府支出金
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実				2,385		0		
必要性	経済的課題を抱える世帯の子どもの学習機会を確保することを目 的に、大学や専門学校等の受験料の補助を行うことで、進学に向け た支援を行うため所要額を追加するもの。		主 な 財 源	繰入金 韓哲・まちづくり夢基金繰入金 2,385						
事業概要	○大学等受験料支援補助金 2,385千円 ・ 53,000円（補助上限額）×45人 対象者：補助金の交付申請をする年度の末日において20歳未満の方で、かつ、 住民税非課税世帯の方 受験料支援対象学校（高等学校卒業者を対象とした学校） 学校教育法に規定する大学、短期大学、専門職大学 専修学校（専門課程）、高等専門学校（4年次）									

予算科目	款	10 教育費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	教育委員会事務局
	項	02 小学校費	61,415千円		253,500千円		314,915千円			
	目	01 小学校管理費								
	事業	03 小学校施設改修事業							国庫支出金	府支出金
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実			54,500					6,915
必要性	宇川小学校体育館の雨漏り修繕、小学校体育館LED化改修及び特別教室の空調化について早期に着手する必要があるため、所要額を追加するもの。		主な財源	市債	小学校施設整備事業債（緊急防災・減災事業債）					1,300
				市債	小学校施設整備事業債（合併特例債）					53,200
事業概要	○ 工事設計委託料 ・ 宇川小学校体育館雨樋改修 ・ 弥栄小学校体育館LED化改修 ○ 工事請負費 ・ 宇川小学校体育館雨樋改修 ・ 小学校特別教室（音楽室）空調化工事 ※15小学校16教室（宇川小学校は設置済のため除く。）									

予算科目	款	10 教育費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	教育委員会事務局
	項	02 小学校費	1,876千円		106,928千円		108,804千円			
	目	01 小学校管理費								
	事業	05 小学校スクールバス等通学支援事業							国庫支出金	府支出金
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実								1,876
必要性	近年の気候変動により徒歩通学の児童が熱中症になるリスクが高まっていることから、夏季期間において、居住地区から小学校までの距離が2.0km以上3.0km未満の地区に住む児童について、スクールバスでの下校とするため、路線の追加又は延伸をするもの。 また、市内産バイオディーゼル燃料（BDF）の率先導入をすることによりエネルギーの地産地消を推進し、温室効果ガスの排出削減によるカーボンニュートラルの達成に向けた意識醸成を図るため、所要額を追加するもの。		主な財源							
事業概要	○バス運転委託料 1,801千円 （距離を3.0kmから2.0kmへ変更した際のバス乗車新規対象地区） 全28地区 ・峰山小学校区（18区・石丸区） ・しんざん小学校区（丹波区） ・大宮南小学校区（ 三坂区 ） ・網野南小学校区（公庄区） ・島津小学校区（仲禅寺区・掛津区） ・橘小学校区（中立区・溝野区） ・丹後小学校区（大山区・砂方区・家の谷区） ・宇川小学校区（井谷区・谷内区） ・弥栄小学校区（溝谷区・井辺区） ・久美浜小学校区（神谷区・河梨区・口馬地区・栃谷区・河内区） ・高龍小学校区（須田区・海土区・坂井区・友重区・永留区） ・かぶと山小学校区（平田区・鹿野区）			※現在の路線上にない地区は延伸又はピストン運行により対応 ※熱中症リスクの高まる夏季期間（7月～9月）の下校のみ運行 ○燃料費 75千円 市内で回収した使用済み食用油から市内で精製したバイオディーゼル燃料（BDF）を使用する。 導入車両：丹後町地域のスクールバス（3台）						

予算科目	款	10 教育費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	教育委員会事務局
	項	02 小学校費	457千円		24,145千円		24,602千円			
	目	02 小学校教育振興費								
	事業	03 小学校就学援助事業							国庫支出金	府支出金
総合計画 計画項目	26 未来を拓く学校教育の充実									457
必要性	経済的な理由によって就学が困難な児童の保護者への支援の拡充を図るため、所要額を追加するもの。		主な財源							
事業概要	○就学援助費 457千円 ・令和7月2月支給分新入学学用品費（単価：57,060円×8人分） 令和7年度新入学学用品費入学前支給にかかる準要保護者認定基準額の算定について、現在の生活保護基準額1.3倍から、1.5倍に引き上げるもの。									

予算科目	款	10 教育費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	教育委員会事務局
	項	02 小学校費	417千円		1,434千円		1,851千円			
	目	02 小学校教育振興費								
	事業	05 小学校丹後学等教育活動実践事業							国庫支出金	府支出金
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実								417
必要性	教育活動の一環として実施する修学旅行を安全かつ効果的に実行することを目的に、修学旅行における引率教員の施設入場料等の補助に係る所要額を追加するもの。		主な財源							
事業概要	○修学旅行引率補助金 ・対象者：約70人		417千円							

予算科目	款	10 教育費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	教育委員会事務局		
	項	03 中学校費	50千円		86,953千円		87,003千円					
	目	01 中学校管理費							課	学校教育課		
	事業	05 中学校スクールバス等通学支援事業										
		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源					
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実									50	
必要性	市内産バイオディーゼル燃料（BDF）の率先導入をすることによりエネルギーの地産地消を推進し、温室効果ガスの排出削減によるカーボンニュートラルの達成に向けた意識醸成を図るため、所要額を追加するもの。		主な財源									
事業概要	○燃料費 50千円 市内で回収した使用済み食用油から市内で精製したバイオディーゼル燃料（BDF）を使用する。 導入車両：丹後町地域のスクールバス（1台）											

予算科目	款	10 教育費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	教育委員会事務局	
	項	03 中学校費	315千円		23,452千円		23,767千円			課	学校教育課
	目	02 中学校教育振興費									
	事業	03 中学校就学援助事業									
			国庫支出金	府支出金	市債		繰入金		その他		一般財源
総合計画 計画項目			26 未来を拓く学校教育の充実								315
必要性	経済的な理由によって就学が困難な生徒の保護者への支援の拡充を図るため、所要額を追加するもの。		主な財源								
事業概要	○就学援助費 315千円 ・令和7月2月支給分新入学学用品費（単価：63,000円×5人分） 令和7年度新入学学用品費入学前支給にかかる準要保護者認定基準額の算定について、現在の生活保護基準額1.3倍から、1.5倍に引き上げるもの。										

予算科目	款	10 教育費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	教育委員会事務局	
	項	03 中学校費	400千円		1,161千円		1,561千円				
	目	02 中学校教育振興費									
	事業	05 中学校丹後学等教育活動実践事業							国庫支出金	府支出金	市債
総合計画 計画項目		26 未来を拓く学校教育の充実								400	
必要性	教育活動の一環として実施する修学旅行を安全かつ効果的に実行することを目的に、修学旅行における引率教員の施設入場料等の補助に係る所要額を追加するもの。		主な財源								
事業概要	○修学旅行引率補助金 ・対象者：約50人		400千円								

予算科目	款	10 教育費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費	1,000千円		36,948千円		37,948千円			
	目	02 社会教育推進費								
	事業	05 文化芸術事業							国庫支出金	府支出金
総合計画 計画項目	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進					1,000		0		
必要性	市制20周年記念事業として行う文化公演を支援するため、所要額を追加するもの。		主な財源	繰入金 韓哲・まちづくり夢基金繰入金 1,000						
事業概要	<市制20周年記念文化公演> ○負担金、補助金及び交付金 1,000千円 ・京丹後市市制20周年記念文化公演実行委員会補助金 1,000千円 「（仮称）能・狂言公演」及び「こども能・おもしろ能楽講座」 700千円 開催時期：令和6年9月 開催場所：京都府丹後文化会館 「田中彩子 デビュー10周年記念リサイタル」 300千円 開催時期：令和6年12月 開催場所：京都府丹後文化会館									

予算科目	款	10 教育費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費	16,103千円		29,409千円		45,512千円			
	目	03 公民館費								
	事業	02 地域公民館管理運営事業							国庫支出金	府支出金
総合計画 計画項目		27 多様な学びを支援する社会教育の充実			14,700				1,403	
必要性	市民が生涯を通じて学習することができる環境を整備し、リスク リング（新たな学び直し）に寄与するとともに、地域理解やコミュ ニティづくりにつながる場を提供する（仮称）「京丹後市民大学」 を開催するため、所要額を追加するもの。 また、峰山地域公民館のトイレを洋式化し利用者の利便性向上を 図るため、所用額を追加するもの。		主 な 財 源	市債 社会教育施設整備事業債（合併特例債） 14,700						
事業概要	＜（仮称）「京丹後市民大学」の開催に係る経費＞ ○報償費 196千円 ・講師謝金（13人分） 196千円 ○旅費 6千円 ・費用弁償 6千円 ○需用費 260千円 ・消耗品費 236千円 ・燃料費 24千円 ○委託料 141千円 ・バス運転委託料 141千円 講座回数：合同講座4回、地域公民館講座6回（各地域公民館で各1回） 受講対象者：京丹後市在住の18歳以上の方			＜地域公民館維持管理＞ ○峰山地域公民館トイレ洋式化工事 15,500千円 ・工事設計監理委託料 3,500千円 ・工事請負費 12,000千円 ※全7基（1階2基、2階3基、3階2基）						

予算科目	款	10 教育費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	教育委員会事務局		
	項	04 社会教育費	1,505千円		15,913千円		17,418千円			課		文化財保存活用課
	目	05 資料館費										
	事業	02 古代の里資料館管理運営事業										
			国庫支出金	府支出金	市債		繰入金		その他		一般財源	
総合計画 計画項目			28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進								1,505	
必要性			市制20周年・丹後古代の里資料館開館30周年を記念して、「歴史文化都市」としての本市の歴史文化を振り返る企画展示を開催するため、所要額を追加するもの。 また、網野銚子山古墳完成イベントとして、古墳公園オープンに向けた機運醸成を図る企画展示を開催するため、所要額を追加するもの。		主な財源							
事業概要			<網野銚子山古墳展示> 令和6年度末に整備が完了する網野銚子山古墳について、関連する古墳の紹介も含めた普及啓発のための企画展示を10月～12月頃の期間で開催 ○旅費 61千円 ・普通旅費（資料調査等） 61千円 ○需用費 226千円 ・消耗品費 75千円 ・印刷製本費（チラシ・ポスター） 151千円 ○役務費 991千円 ・通信運搬費（展示品の運搬費） 991千円				<市制20周年・丹後古代の里資料館開館30周年記念展示> 京丹後市文化財保存活用地域計画の内容や近年の新指定文化財、過去の企画展示等について紹介する企画展示を7月下旬～9月頃の期間で開催 ○需用費 227千円 ・消耗品費 75千円 ・印刷製本費（チラシ・ポスター） 152千円					

予算科目	款	10 教育費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	教育委員会事務局	
	項	04 社会教育費	1,330千円		9,927千円		11,257千円				
	目	07 文化財保存活用費							課	文化財保存活用課	
	事業	02 指定文化財等管理事業									
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源			
総合計画 計画項目	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進								1,330		
必要性	令和9年に丹後震災100年、令和11年には丹後震災記念館竣工100年を迎える中、丹後震災の記憶を未来世代へ継承し、防災のまちづくりへとつなげることを目的に、丹後震災記念館の耐震化・利活用についての検討を行う所要額を追加するもの。		主な財源								
事業概要	＜丹後震災記念館耐震化・利活用検討経費＞		1,154千円	＜丹後震災記念館内部整理経費＞							176千円
	○プロジェクトチーム開催経費			・ごみ持込処理手数料							11千円
	・協議会委員謝金、費用弁償（11人、3回）		560千円	・産業廃棄物処理委託料							165千円
	○パブリックミーティング開催経費										
	・コーディネーター謝金、費用弁償（2人、3回）		207千円								
	・印刷製本費（広報用チラシ・ポスター）		152千円								
	○プロジェクト事業推進経費										
	・普通旅費（関係機関との連携、東京都復興記念館視察）		235千円								

予算科目	款	10 教育費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費	1,561千円		131,028千円		132,589千円			
	目	07 文化財保存活用費								
	事業	03 遺跡整備事業							国庫支出金	府支出金
総合計画 計画項目		28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進								1,561
必要性	日本海側最大の前方後円墳である網野銚子山古墳整備事業の本年度末の完成を控え、令和7年4月開催予定のオープニングイベント等に関する広報を行い集客へつなげるため、所要額を追加するもの。		主な財源							
事業概要	○旅費		80千円							
	・普通旅費		80千円							
	○需用費		886千円							
	・消耗品費		72千円							
	・印刷製本費（チラシ・ポスター）		814千円							
	○役務費		74千円							
	・通信運搬費		74千円							
○委託料		500千円								
・オープニングイベント企画委託料		500千円								
○使用料及び賃借料		21千円								
・有料道路通行料		21千円								

予算科目	款	10 教育費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	教育委員会事務局				
	項	04 社会教育費	212千円		651千円		863千円			課		文化財保存活用課		
	目	07 文化財保存活用費												
	事業	05 地域文化財総合活用推進事業												
総合計画 計画項目			28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進										212	
必要性	「京丹後市文化財保存活用地域計画」や「歴史文化都市宣言」により、京丹後市の歴史文化や文化財を後世に伝える市民遺産制度や京丹後歴史文化めぐりマップの活用を推進するため、所要額を追加するもの。				主な財源									
事業概要	○市民遺産制度運用経費				182千円									
	・公募に係る印刷製本費				182千円									
	※市内に所在する地域の歴史や文化に関連し、市民が将来の世代に引き継いでいくために自主的に保存及び活用を行っているものを「京丹後市市民遺産」として認定する制度													
	【認定方法】 市民から提出された推薦書を市民遺産会議にて審議し、認定の決定を行う。													
	○京丹後歴史文化めぐりマップ関係経費				30千円									
・スタンプラリー周知に係る印刷製本費				30千円										
※令和5年度作成の「京丹後歴史文化めぐりマップ」を活用した、観光周遊に活かせるスタンプラリーイベント														
【開催期間】 令和6年11月1日～令和6年12月28日（予定）														

予算科目	款	10 教育費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	教育委員会事務局
	項	05 保健体育費	1,448千円		6,281千円		7,729千円			
	目	02 スポーツ推進費								
	事業	02 地域スポーツ推進事業							国庫支出金	府支出金
総合計画 計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実									1,448
必要性	名誉市民である野村克也氏の功績や考え方などを後世に受け継ぐとともに、スポーツ振興に寄与することを目的とした講演会を開催するため、所要額を追加するもの。 また、パリオリンピックに出場が決定している網野町出身のレスリング日本代表高谷大地選手を応援するため、パブリックビューイングの開催に係る所要額を追加するもの。		主な財源							
事業概要	＜市制20周年記念野村克也メモリアル事業（講演会）経費＞				＜パリオリンピック（レスリング競技）パブリックビューイング開催経費＞					
	○報償費 935千円 ・イベント等司会謝金 50千円 ・講師謝金 885千円 ○需用費 225千円 ・消耗品費（看板・コピー用紙・花等） 110千円 ・食糧費（講師お弁当・お茶代） 5千円 ・印刷製本費（チラシ印刷代） 110千円 ○役務費 66千円 ・新聞折込手数料 66千円 ○使用料及び賃借料 112千円 ・会場使用料 112千円 場所：京都府丹後文化会館 実施時期：令和6年11月（予定） 講師：野村克也氏にゆかりのある元プロ野球選手（予定）				○需用費 25千円 ・消耗品費（チラシ、応援用品） 25千円 ○委託料 30千円 ・機器接続業務委託料 30千円 ○使用料及び賃借料 55千円 ・会場使用料 55千円 場所：アミティ丹後 視聴覚室 実施時期：令和6年8月9日、10日（予定）					

予算科目	款	10 教育費	補正予算額		既決予算額		補正後予算額		部	教育委員会事務局
	項	05 保健体育費	10,796千円		44,367千円		55,163千円			
	目	03 体育施設費								
	事業	01 体育施設管理運営事業							国庫支出金	府支出金
総合計画 計画項目		27 多様な学びを支援する社会教育の充実			6,200				4,596	
必要性	スポーツ活動やレクリエーション活動の拠点となる社会体育施設において、経年劣化等により修繕を実施するほか、社会体育館のトイレ洋式化に係る工事設計を行うため、所要額を追加するもの。		主な財源	市債 社会体育施設整備事業債（合併特例債） 6,200						
事業概要	○修繕料		1,556千円							
	・ 弥栄社会体育館バスケットゴール修繕		1,208千円							
	・ 湊体育館出入口建具修繕		348千円							
	○委託料									
	・ 社会体育館トイレ洋式化工事設計委託料 （大宮、網野、丹後、弥栄）		6,600千円							
	○工事請負費									
	・ 吉野体育館高圧機器設備修繕工事		2,640千円							